

## 補助金の活用促す

「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」説明会に64名

近畿印刷産業機材協同組合は2月26日、大阪印刷関連団体協議会との共催で、「補助金説明会」を株式会社モリサワ本社4階で開催。64名が参加した。

今年1月20日に成立した平成27年度補正予算にともない、「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の公募が2月5日から開始された。

同補助金は、国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援するもの。補助金説明会では、近畿経済産業局地域経済部産業技術課の山本暁典統括係長が制度の概要や申請手順を、また大阪府中小企業団体中央会の山口春夫副会長が申請書の具体的な記述方法などを解説。自社設備投資に加え、ユーザーの設備投資意欲を喚起する制度として熱心に耳を傾けていた。



近畿印刷産業機材協同組合加入企業の若手経営者らで構成するKPMA若生会(木田庄一郎会長)は平成27年11月21日、近畿印刷産業機材協同組合との共催で、テレビ等でもおなじみの民間シンクタンク・(株)独立総合研究所 代表取締役社長兼首席研究員の青山繁晴氏と前外務副大臣の中山泰秀氏の2人を招き、ホテルニューオータニ大阪においてトークセッション・講演会を開催した。

自民党大阪府連会長でもある中山氏。翌日には大阪市長・府知事選挙を控えていたが、およそ50分にわたって、危機管理を専門とする青山氏と、イスラム過激派組織によるテロ事件の背景や日本の備えについてトークセッションを展開した。また、第二部では、青山氏が「激動の世界情勢の中での日本」と題して経済や外交問題を中心に講演した。



中山氏



青山氏

近畿印刷産業機材協同組合とKPMA若生会が共催

## 青山繁晴氏×中山泰秀氏

トークセッション&講演会に64名が参加

